

令和5年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力

「ロリ州マーガホヴィト村及びフィオレトボ村ゴミ収集車両・ゴミ箱整備計画」 供与式の実施

令和6年7月15日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ロリ州マーガホヴィト村及びフィオレトボ村ゴミ収集車両・ゴミ箱整備計画」の供与式が開催されました。本式典には、青木豊駐アルメニア日本国大使、アスリャン・ロリ州副知事、ダニエリャン・マーガホヴィト村長、チチョフ・フィオレトボ村長、チャハリャン・レルモントボ村長、マルティロシヤン・マーガホヴィト・ユースセンター設立者が出席したほか、本案件関係者や地元住民等が参加しました。

本案件は、ロリ州マーガホヴィト村及びフィオレトボ村にゴミ収集車両1台及び集積保管用ゴミ箱計95基（マーガホヴィト村：65基、フィオレトボ村：30基）を整備することで、同村の廃棄物処理・管理能力を向上させることを目的としています。本案件の実施により、両村において週に2回ゴミの回収を行うことが可能となり、適切な廃棄物の処理及び管理が実現します。また、不法投棄の抑制により環境汚染の改善も期待されることから、両村に暮らす約4,800人の住民の生活環境が向上します。



ODA プレートの設置



青木大使によるスピーチ



本案件で整備した
ゴミ収集車両の前での記念撮影



アルメニアの伝統舞踊による歓迎